

馬淵川一帯の美化清掃活動 ～皆で守る綺麗な河原～

沼館・城下地区一丸となっていて行っている馬淵川一帯の美化清掃活動について、沼館・城下振興会
北山良二会長にお話をうかがいました。



○馬淵川一帯の美化清掃活動について

沼館・城下地区では、毎年4月の第四土曜日に馬淵川沿いの清掃活動を行っています。振興会に所属している町内会だけではなく、地域の企業や金融機関、小中学校の児童生徒も加わり、200人を超える参加となっています。平成17年より毎年続けており、今年は4月22日に開催する予定で、13回目を迎えます。

○始めたきっかけ

地域の住民から、「河原がとても汚れている」という声があったのがきっかけです。

当時は河原に粗大ゴミが放置されており、タバコの吸殻や空き缶も多く落ちていました。皆で協力して綺麗にしようと呼びかけ、活動を始めました。

○思いを一つに協力しあう

清掃する区域の距離は約4kmにもわたりますが、町内ごとに分担することで、1時間ほどで作業を終えることができます。世代を超えて協力しあうことで、交流も生まれています。

○地域の美化意識の高まり

活動を重ねるうちに、落ちているゴミの量が減ってきています。また、この活動だけではなく、全市一斉530運動の日も、地区の参加人数は多いと感じています。地域の皆で環境を守るという意識が高まっていることの表れだと思います。

○今後について

活動を続けていることが評価され、平成22年に「小さな親切運動」本部から小さな親切運動実行章、河川愛護団体として、国土交通省青森河川国道事務所長表彰、平成28年には国土交通省東北地方整備局長表彰を受けました。大変嬉しく思っています。ゴミは少なくなっていますが、ゼロにすることは難しいです。これからも環境美化への意識を高めるため、継続していきたいと思っています。

